

小2

国語

読解

こたえ

なまえ _____

読解 タンポポの ちえ

_____ がつ _____ にち

つぎの ぶん 文しょうを よ 読んで、 もんだいに こたえましょう。

- ① 花が さき終わつたあと、タンポポの くきは どう なりますか。 ア
ア いちど たおれる イ すぐに 高く のびる ウ かれて なくなる
- ② 花の あつた ところに できる ものを、五字で めき出しましょう。(5字)
白
い
わ
た
毛
- ③ くきが 前よりも 高く のびるのは、なんの ためですか。 イ
ア 日光を たくさん あびる ため イ わた毛を 遠くまで とばす ため ウ 虫を よぶ ため
- ④ タンポポが 強い 草だと いえるのは、なぜですか。
ふ
ま
れ
て
も
か
れ
に
く
い
か
ら

春^{はる}に になると、道^{みち}ばたや 野^の原^{はら}で、黄^き色^{いろ}い タンポポの 花^{はな}を 見^みかけま
す。タンポポは、人^{ひと}に ふまれても、かれにくい 強^{つよ}い 草^{くさ}です。
花^{はな}が さき終^おわると、タンポポは、くきを いちど たおして、じつと 休^{やす}
みます。その 間^{あいだ}に、花^{はな}の あつた ところに、白^{しろ}い わた毛^げが できます。
わた毛^げが できると、くきは また 立^たち上^あがり、前^{まえ}よりも 高^{たか}く のびま
す。
これは、わた毛^げを 風^{かぜ}に のせて、遠^とくま^おで とばす ためです。高^{たか}い と
ころから とばした ほうが、たねは 遠^とくま^おで 行^いく ことが できま
す。こうして、タンポポは、あちこちに なかまを ふやして いくのです。

